４　理科

学校番号	T2101

平成３１年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎(※)	単位数	2	年次	2
使用教科書	改訂 地学基礎（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・きちんと出席しましょう。
・授業はプリントを使って進めていきます。学習内容を振り返ることができるように、プリントを完成させましょう。板書の内容を写すだけでなく、気になった点があればメモをとる、考えをまとめてみるなどの工夫をしましょう。
・観察、実験・実習中は勝手な行動をとらず、指示に従うこと。
・質問は大歓迎です。

２　学習の到達目標

１．宇宙の姿、太陽系、太陽系の中の地球、地球の歴史、地球の内部構造、地質の構造、地層の形成、地震、火山活動、大気の構造、大気の大循環、海水の運動など、地球や地球を取り巻く環境に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。
２．主体的に観察、実験・実習に参加しましょう。その際、情報の収集、仮説の設定、データの分析・解釈、推論などに積極的に取り組めるようになる。
３．自然環境と人間生活との関わりについて考えられるようになる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに、地学的な事物・現象を一連の時間の流れの中でとらえるなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	地球や地球を取り巻く環境に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験、探究活動の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験、探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験、探究活動の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験、探究活動の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">範囲</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="6">中間テスト範囲</td><td rowspan="5">宇宙における地球</td><td>宇宙のすがた</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="5">a:宇宙の誕生と地球の形成、太陽系の中の地球、地球の概観について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。
b: 地球内部の層構造にどのような特徴があるかについて考察し、導き出した考えを表現している。
c: 「宇宙における地球」に関する探究活動を行い、化学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。
d: 次の３点について理解し、知識を身に付けている。
１．宇宙の誕生と銀河の分布
２．太陽表面の現象、太陽のエネルギー源、太陽の進化
３．太陽系における地球、地球の形と大きさ、地球内部の層構造</td><td rowspan="5">学習状況
探究活動
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査</td></tr>
<tr><td>太陽と恒星</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>太陽系の中の地球</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>地球内部の層構造</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>宇宙における地球に関する探究活動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="8">期末テスト範囲</td><td rowspan="8">変動する地球</td><td>プレートの運動</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="8">a:地球の環境、日本の自然環境、自然災害に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。
b:火山活動、地震の発生の仕組みを自然災害と関連させて考察し、導き出した考えを表現している。
地球の熱収支および大気の大循環・海水の運動と地球の環境との関連を考察し、導き出した考えを表現している。
地球環境の変化および日本の自然環境と生活との関わりについて考察し、導き出した考えを表現している。
c: 「変動する地球」に関する探究活動を行い、地学的に探究する能力を高めるとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。
d: 次の点について理解し、知識を身に付けている。
１．プレートの分布と運動、それに伴う大地形の形成
２．火山活動と地震発生の仕組み
３．地層形成の仕組みと地質構造
４．古生物の変遷と地球環境の変化</td><td rowspan="8">学習状況
探究活動
ノート・ワークシート
観察・実験
定期考査</td></tr>
<tr><td>火山活動と地震</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>地層の形成と地質構造</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>古生物の変遷と地球環境</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>地球の熱収支</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>大気と海水の運動</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>地球環境の科学</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>日本の自然環境</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
</table>

		変動する地球に関する探究活動	○	○	○		５．大気の構造と地球全体の熱収支 ６．大気の大循環と海水の運動、地球規模の熱輸送	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。